

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		国際交流推進事業						予算事業名		国際交流推進事業費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分						
				02	01	11	2001	経常経費	根拠法令					
総合計画体系		4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文						事業の区分	主要事業					
		4-6国や地域を越えた交流の推進(国際交流・地域間交流)												
		①国際化に対応したまちづくりの推進						担当課係等	企画政策課					
1国際交流友好協会への支援						企画調整係								
事業期間		継続(昭和63年度～平成33年度)												
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
・国際親善姉妹都市との相互理解が深まり、交流が活発になる。 ・国際交流友好協会の各種事業を支援することにより、市民の国際理解及び在住外国人と市民との相互理解が深まる。 ・国際化に対応した多文化共生社会が推進される。							昭和63年、市の国際交流推進のため、任意民間団体である結城市国際交流友好協会を設立され、支援が始まった。 ベルギー王国メッヘレン市:平成8年10月姉妹都市締結 タイ王国メーサイ市:平成24年11月姉妹都市締結							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
国際親善姉妹都市との交流 ・イベント等でのPR活動 ・メーサイ市との人事交流 (一社)結城市国際交流協会の支援 ・食文化体験講座、国際交流広場の開催 ・日本語教室 ・視察研修等(国内、国外を隔年) ・在住外国人への支援							・国際親善姉妹都市 ・(一社)結城市国際交流協会及び在住外国人を含む市民 【事業をとりまく環境の変化】 国際親善姉妹都市との交流は、ベルギー王国メッヘレン市とは先方の意向もあり、直接の交流は現在停滞している。タイ王国メーサイ市とは、人事交流を通して、産業経済、歴史、文化等の相互交流図る。 平成28年度に、(一社)結城市国際交流協会が設立され、今後さらなる国際交流事業を展開する。							
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】						
・国際親善姉妹都市との交流 ・国際交流研修生受入(メーサイ市) ・(一社)結城市国際交流協会への支援 ・(一社)結城市国際交流協会主催の海外研修への参加				・国際親善姉妹都市との交流 ・国際交流研修生派遣(メーサイ市) ・(一社)結城市国際交流協会への支援				・国際親善姉妹都市との交流 ・国際交流研修生受入(メーサイ市) ・(一社)結城市国際交流協会への支援 ・(一社)結城市国際交流協会主催の海外研修への参加						
■事業費														
				H29年度		H30年度								
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0							
	県		支	出	金	0	0							
	地		方		債	0	0							
	そ		の		他	0	0							
	一		般	財	源	682	512							
歳入計(千円)				682		512								
歳 出 内 訳	節(番号+名称)			金額(千円)		金額(千円)								
	09	旅費		560		389								
	11	需用費		24		26								
	14	使用料及び賃借料		1		0								
	19	負担金補助及び交付金		97		97								
歳出計(千円)(A)				682		512								
伸び率(%)						-24.92								
備 考	総合計画129ページ 予算書46ページ													

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	(一社) 結城市国際交流協会主催国際交流広場の支援	回	目標	3.00	3.00	3.00
	市民に対し、国際親善姉妹都市のPRをする。		実績	3.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	在住外国人イベント参加者数	人	目標	15.00	18.00	20.00
	在住外国人のイベント参加を促進させ、交流効果を拡大する		実績	15.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	多文化共生社会の推進のため、必要性の高い事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政だけでなく、在住外国人を含む市民ととも行うべき事業である。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	市民レベルでの交流が促進されるとなお良い。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	(一社)結城市国際交流協会の事業は、実質的な運営を事務局が行っており、自立した活動が求められる。
公平性	受益者の偏り	C 偏りがある	国際交流への関心に温度差がある。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	在住外国人の増加により地域住民との交流促進が望まれる。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	現時点でできる姉妹都市交流、(一社)結城市国際交流協会への支援を行っている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市民間の理解には差があり、今後の在留外国人の増加をふまえると、共生のための相互理解が急務であり、積極的なPR等の必要がある。 (一社)結城市国際交流協会への支援は在住外国人への支援に繋がるものであり、必要性が高いものの、協会自体の活動は、事務局主体となっており、協会員による活動にはなっていない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
国際親善姉妹都市との交流を継続していくために、タイ王国メーサイ市とは、人事交流を通して、産業経済、歴史、文化等の相互交流を図る。 (一社)結城市国際交流協会が主催する事業を支援し、在留外国人と地域住民の共存を促進する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 多文化共生推進のために、国際姉妹都市との交流やPRを通じて、市民の国際感覚を育てる。東京オリンピックの開催等、さらなる国際化への取り組みが求められる。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。